

サポートルーム

学級だより

2025年7月1日(火)
2025年度7月号

特別支援教室拠点校 町田市立町田第三小学校

梅雨の晴れ間にのぞく青空はまさに夏を感じさせるものとなりました。夏休み前の指導も残り3週間となりました。暑さも本格的になってきます。暑さに負けず集中して学習に取り組むことができるよう、子供たちの体調に気を配りながら指導にあたっていきます。最後まで元気に過ごし、楽しい夏休みを迎えてほしいと思います。

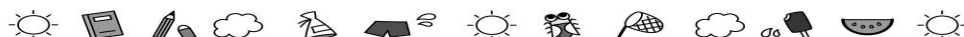
今後の予定

7月15日(火) サポートルーム指導終了

9月 8日(月) サポートルーム指導開始



* 12月退級予定の方は、夏休み前後にサポートルーム担当から今後についての確認やご相談のためにお電話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。



ちょこっと指導

サポートルームでは、始めの会のときにグループ全員で少しだけ行う「ちょこっと指導」という活動を取り入れています。ストレッチや読み聞かせ、お題に沿ってたくさんの言葉を思い出す言葉集めなど、内容は学年や月ごとに変わります。

4・5月の「姿勢体操」では、足の裏をつけて背筋を伸ばした良い姿勢を目指し、体操をしました。姿勢体操のなかでも最後に行う「足上げ体操」に子供たちは熱中していました。背筋を伸ばして座ったまま、両足を挙げて姿勢をキープするという運動です。4月の第1回目では、10秒間姿勢を保つのに精いっぱいでしたが、5月の終わりには30秒も姿勢を保つ子も出てきました。

体操が終わった後に号令をかけると、みんないつもよりもしっかり背筋が伸びて、良い姿勢になっていました。この姿勢を維持することで、運筆が安定し、座っていても疲れにくくなります。ご家庭でもお試しください。

町田第三小学校

低学年「どんな音」

衝立の向こうから聞こえる音を言葉で表す活動をしました。カスターネット(タンタン)やレジ袋の音(カサカサ)、ビーズの入った容器が傾いたときの音(ザーザー)などを表現しました。友達との音の表し方の違いを比べて楽しんでいました。

本町田ひなた小学校

低学年「よく見よう」

先生の目線や指差しをたどったり、動いているものを目で追ったりする活動を行いました。「フライングクイズ」では、すばやく通り過ぎるものを見逃さないように集中し、「あ、ぬいぐるみだ!」「ガムテープだ!」と盛り上がっていました。

南第一小学校

低学年「箱の中身は何だろう」

箱の中にある物を分かりやすく伝えるために「手触り・形・大きさ」に注目して特徴を捉えました。スポンジに触り「ふわふわと、ざらざらなところがあります。形は四角です。手と同じくらいの大きさです。」と具体的に伝えることができました。

高学年「スリーヒントクイズ」

クイズのヒントの内容や順番を考えました。3つのヒントを出した後、答えが複数出てしまう場面がありました。ヒントが良くなかったと自分で気づき、周りからの提案を受け入れてヒントを修正することができ、立派でした。

高学年「情報ゲーム」

お互いが知っている情報を出し合って、みんなで協力して1つの絵を完成させる活動を行いました。仲間の話を聞き逃さないように耳を傾け、「情報があります!」と関連する情報を伝え合い、集中して取り組んでいました。絵が完成すると嬉しそうな表情でした。

高学年「体を動かそう」

体を上手に使いながらたくさんの運動を行いました。風船バレーでは、「いくよー。」と声をかけ合いながら、全員がパスをつないでから打ち返しました。白熱した接戦となりましたが、負けても「そんなこともあるよ。」と切り替える姿が素敵でした。